

# 豚肉情勢

項目	内容
供給	<p>1.国産 ○ 令和3年4月度全国の肉豚出荷頭数は1,449.0千頭(農林水産統計5/31公表 前年同月比100.0%、前月比95.4%)となった。4月の全国地域別出荷頭数を前年同月比で見ると、北海道103.7%、東北101.1%、関東98.8%、北陸甲信越98.6%、東海111.0%、近畿102.3%、中四国97.5%、九州・沖縄98.9%となった。</p> <p>○ 令和3年5月の全国と畜頭数は、速報値で1,246千頭(5/31まで集計)、前年同月比96.6%となっている。稼働日数では昨年と同じ19日となり、1日当たりの平均と畜頭数は速報値段階で65,589頭となっている。(前年は67,877頭/日)</p> <p>○ 農水省食肉鶏卵課令和3年5月25日付肉豚生産出荷予測によると、今後の出荷予測頭数は令和3年6月1,276千頭(前年同月比96%)、7月1,285千頭(同95%)、8月1,290千頭(同102%)、9月1,310千頭(同97%)、10月1,450千頭(同98%)と予測している。</p>
	<p>2.輸入 ○ 令和3年4の輸入通関実績は豚肉全体で98.7千ト(前年同月比97.1%、前月比143.1%)となった。内訳は、堅調な内食需要によりチルドが40.6千ト(前年同月比107.8%、前月比98.7%)と前年比を上回る一方、現地高や低迷する外食需要の影響でフローズンは58.1千ト(同90.9%、同208.5%)と前年を大きく下回った。主な国別では、チルドは米国20.8千ト(同110.6%)、カナダ18.6千ト(前年同月比103.4%)、メキシコ1.3千ト(同136.7%)となり、フローズンはデンマーク13.0千ト(同108.2%)スペイン12.0千ト(同95.2%)、メキシコ10.9千ト(同114.0%)、米国7.0千ト(同80.2%)、カナダ3.1ト(同74.1%)となっている。</p> <p>(独)農畜産業振興機構が5月27日に公表した豚肉の需給予測によると、5月・6月の輸入量は、チルドは飼料価格の高騰や現地高等から前年同月をわずかに下回り、4月～6月までの3か月平均では前年水準となることが予測される。一方、フローズンは、チルドと同様の影響に加え、外食需要減少等により5月はかなり大きく、6月は大幅に前年同月を下回り、3か月平均でもかなり大きく下回ると予測している。</p>
需要	<p>1.家計消費 ○ 総務省発表の令和3年3月期家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり豚肉購入数量は1,894g(前年同月92.7%)、支出金額が2,641円(同93.7%)となり、購入量・金額とも、前年を下回った。(※参考:家計消費の前々年度同月比:数量:101.0%、金額:104.1%)</p>
	<p>2.小売動向 4月概況 ○ 日本スーパーマーケット協会など食品関連スーパー3団体の4月の販売統計速報によると、既存店ベースでの畜産部門の売上高は1,125億円(前年同月比89.3%)と前年同月を下回った。依然、内食需要は底堅いものの、前年に大きく需要を拡大したハム等の加工肉やひき肉等は反動で伸び悩んだことが大きな原因である。</p> <p>○ 日本チェーンストア協会が公表した4月販売概況によると、畜産品の売上は864億円(店舗調整後で前年同月比91.3%)となり、前年を下回る結果となった。牛肉・豚肉・鶏肉といった精肉での苦戦とともに、鶏卵、ハム・ソーセージ等の加工品の厳しい荷動きが報告されている。</p> <p>5月概況 ○ 5月は依然として堅調な内食需要は続いているものの、連休明けの「緊急事態宣言」発令に伴う補充買いを急ぐ動きも見られず全体として落ち着いた展開となった。出荷頭数が伸び悩むなか、国産物・冷蔵品では、切り落としや挽き材となるモモ・ウデ・スネといった部位中心で、かつ低価格品中心の荷動きとなった。バラも多少引き合いがあったが、カタロス・ロースの荷動きは終始鈍いものとなった。国産物・冷凍品も冷蔵品と同様にウデ・モモ・スネといったスソ物中心の引き合いとなった。また行楽需要の低迷でスペアリブの引き合いは例年ほど強まらなかった。輸入品は通関遅れにより不安定な入荷が継続しているため特売を組みにくい状況が伝えられるが、チルドはペリー等が堅調、フローズンは外食需要の停滞状況を反映し、全体的に厳しい荷動きが続いている。</p>
	<p>3.加工肉 仕向量 ○ 日本ハム・ソーセージ工業協同組合発表の令和3年3月の豚肉加工品仕向量は31.4千ト(前年同月比101.7%)となった。この内訳は、国内物が5.7千ト(前年同月比105.4%)、輸入物が25.7千ト(同101.0%)と、国内物・輸入物ともに増加となった。なお、上記仕向量とは別枠のシーズンドポークも11.2千ト(前年同月比102.7%)と増加している。</p>
在庫	<p>1.在庫 ○ (独)農畜産業振興機構が5月27日に公表した豚肉の需給予測によると令和3年4月末の推定期末在庫量は184.6千ト(前年比82.4%)となり、前年を大きく下回った。内訳は、輸入品の在庫が159.0千ト(前年比79.2%)、国産品が25.6千ト(同110.7%)となり、輸入品は前年実績を下回り、国産品は前年実績を上回ることとなった。同機構によれば、国産品と輸入品を合わせた今後の期末在庫の推移は、5月が189.5千ト(同80.4%)、6月が173.6千ト(同73.8%)と前年を大幅に下回るものと予測している。</p>
枝肉相場	<p>1.R3年5月速報値 ○ 令和3年5月の東京食肉市場枝肉相場は、速報値(5/31時点)で507円/kg(前年同月比80.3%)となった。枝肉相場は連休明けの目立つ補充買いの動きもなく、中旬以降は上物価格が500円に届かない日も多く、落ち着いた展開となった。需要面では前月に引き続きスソ物中心の荷動きながら、底堅い内食需要が継続しており、供給面ではチルドポークの輸入量は通関遅れ等のため前年を下回り、全国と畜頭数も前年同期を下回ったため、前年同期を下回る月間平均では500円をわずかに上回る相場展開となった。</p> <p>2.予測 R3年6月 ○ (独)農畜産業振興機構が5月27日に公表した6月出荷予測頭数は1,276千頭(前年同月比94.6%)を見込んでいる。6月は①需要面において底堅い内食需要の継続、供給面での②通関遅れ等による輸入品の不安定な入荷状態の継続、③国内出荷頭数の減少傾向により、強含みの展開が予測される。輸入豚肉の通関遅れの広がりや、夏場に向けて国内出荷頭数の減少傾向がさらに強まれば、需要が逼迫することで一段高の可能性も考えられる。なお、出荷頭数や新型コロナウイルスの影響に伴う行政対応等による相場への影響には引き続き注視が必要である。</p> <p>&lt;相場予想: 東京市場、税込み&gt;      R3年4月実績      R3年5月速報値      R3年6月予測      R3年7月予測  【上物】(前年比)      494円(80.9%)      507円(80.3%)      610円(97.9%)      610円(95.2%)</p>

国内生産量の推移		農水省出荷予測 (千頭:%)			
暦年	国内出荷頭数		暦年	出荷予測	
	千頭	前年比		頭数	前年比
H29年	16,338	98.3	R3年 6月	1,276	96
H30年	16,429	100.6	R3年 7月	1,285	95
R1年	16,320	99.3	R3年 8月	1,290	102
R2年	16,686	102.2	R3年 9月	1,310	97
R3年 1月	1,417	98.2	R3年 10月	1,450	98
R3年 2月	1,337	101.1	※令和3年5月25日更新		
R3年 3月	1,519	105.9			
R3年 4月	1,449	100.0			
輸入量の推移		財務省:通関実績			
暦年	輸入数量		チルド数量		
	ト	前年比	ト	前年比	
H29年	932,048	108.2	398,847	112.2	
H30年	924,971	99.2	406,752	102.0	
R1年	958,963	103.7	407,360	100.1	
R2年	891,807	93.0	416,334	102.2	
R3年 1月	66,670	92.2	33,515	99.8	
R3年 2月	64,257	95.9	31,653	90.4	
R3年 3月	69,017	102.0	41,139	116.0	
R3年 4月	98,740	97.1	40,603	107.8	
家計消費量 (㊦, 円, %)					
暦年	全国1世帯当り				
	数量	前年比	金額	前年比	
H29年	20,785	101.7	30,025	101.8	
H30年	21,514	103.5	30,591	101.9	
H31年	21,178	98.4	29,637	96.9	
R2年	22,973	108.5	32,861	110.9	
R3年 1月	1,989	114.5	2,817	114.1	
R3年 2月	1,800	99.4	2,594	101.9	
R3年 3月	1,894	92.7	2,641	93.7	
加工品仕向量		市況の推移(東京市場)*税込み			
暦年	加工品仕向量		暦年	豚枝肉「上物」	
	千ト	前年比		円/kg	前年比
H29年	376.6	101.6	H29年	569	108.6
H30年	376.6	100.0	H30年	518	91.0
R1年	372.1	98.8	R1年	524	101.2
R2年	376.7	101.2	R2年	561	106.9
R3年 1月	27.4	99.6	R3年2月	499	114.7
R3年 2月	26.7	94.2	R3年3月	480	99.4
R3年 3月	31.4	101.7	R3年4月	494	80.9
			R3年5月速報値	507	80.3